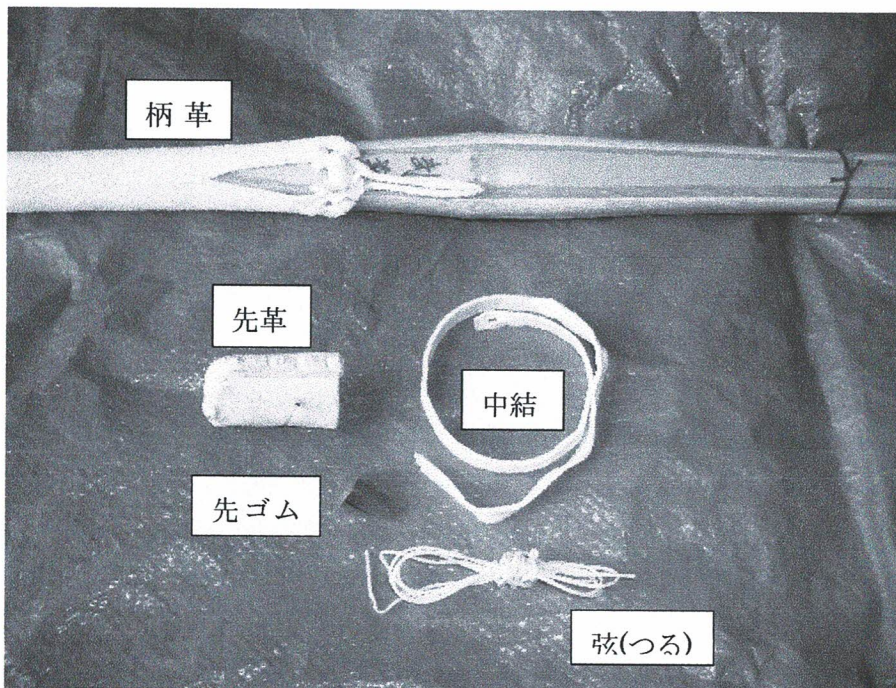


泉佐野 心和会

資料



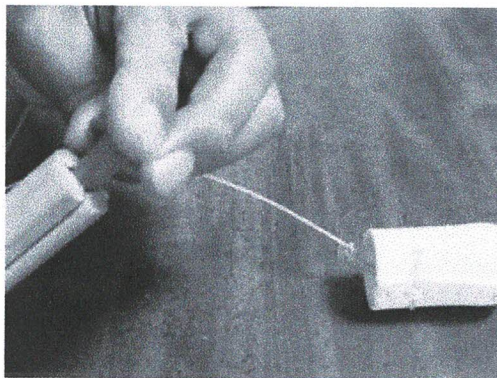
竹刀の仕組み(組み立て)の方法



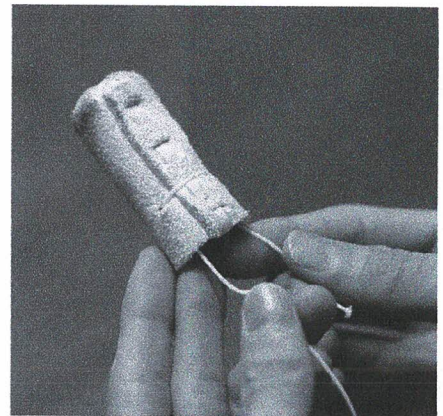
◆竹刀づくり

先革の取り付け方法

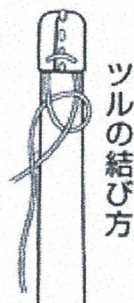
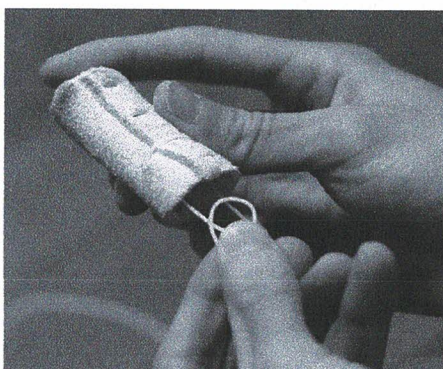
①まず竹の先端に先ゴムを入れます。



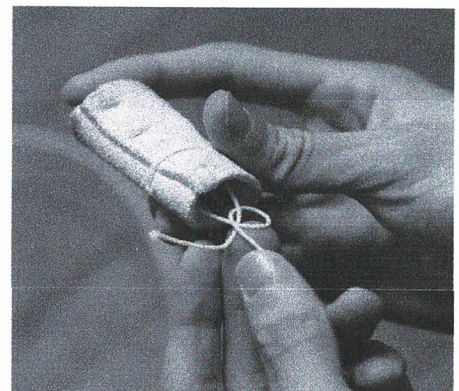
②弦を先革に通します。



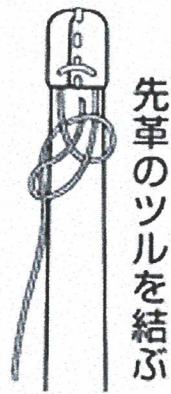
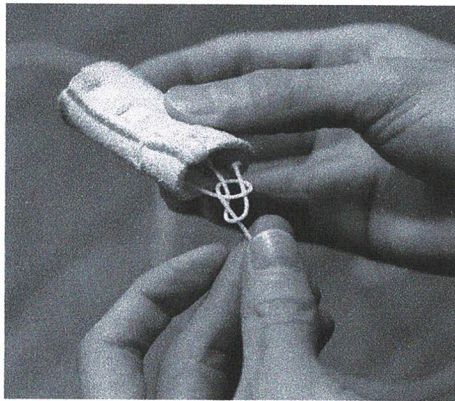
③片方の弦で輪を作ります。



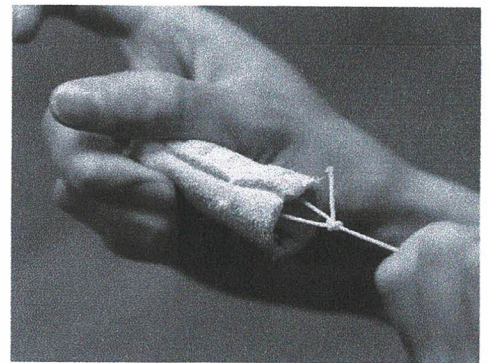
④輪の中に先端の弦を通します。



⑤通した弦をもう一度輪に通します。
完成。



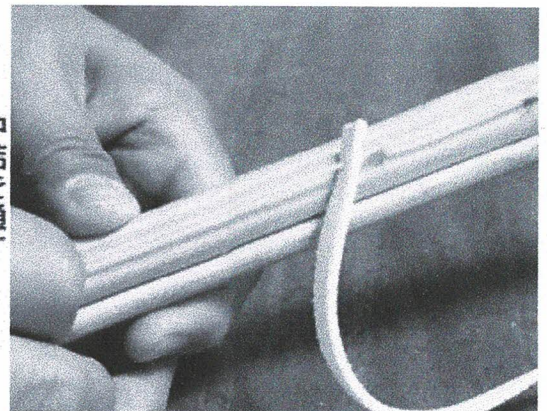
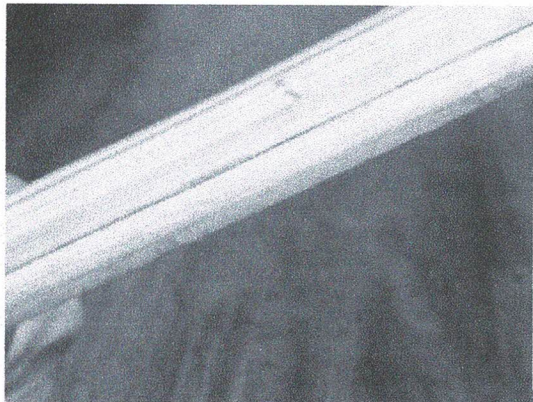
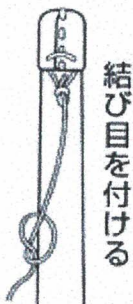
⑥最後に弦をしっかりと引っ張り



中結（なかゆい）の結び方

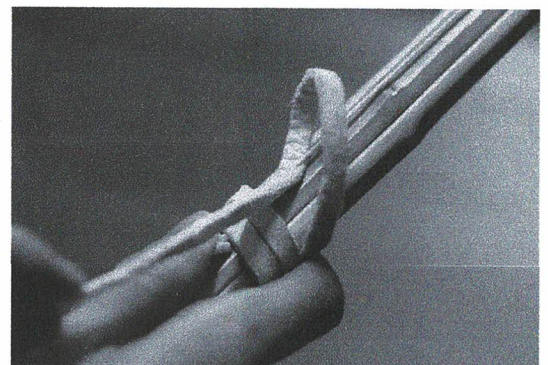
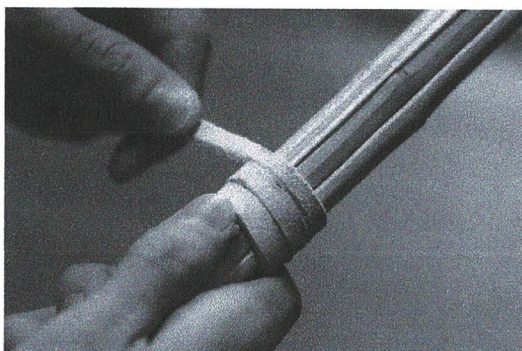
⑦中結がずれないように結び目を作ります。

⑧弦に中結を通します。

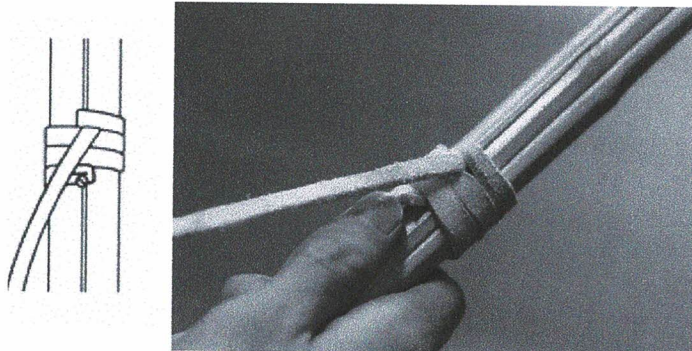


⑨中結を竹刀に3周巻きます。

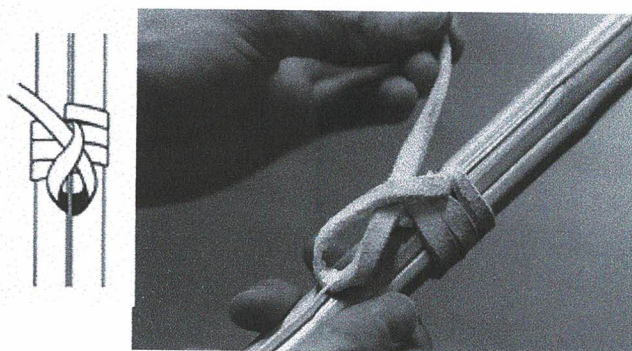
⑩弦の下に中結を通します。



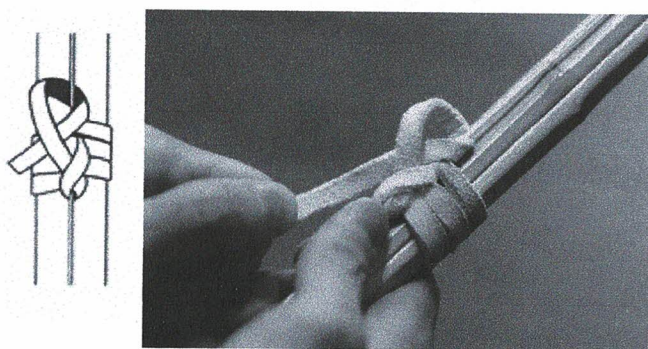
⑪しっかりと締める。
ます。



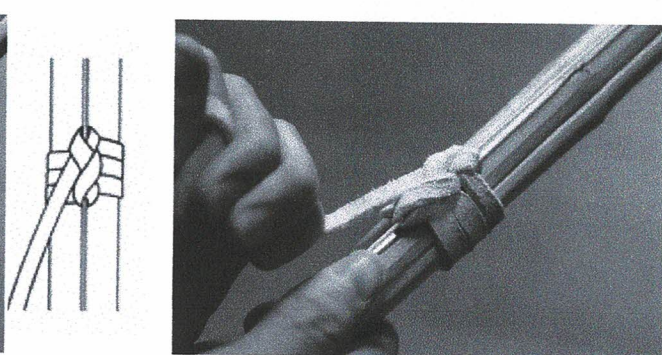
⑫再度、弦の下から中結を通し、輪を作ります。



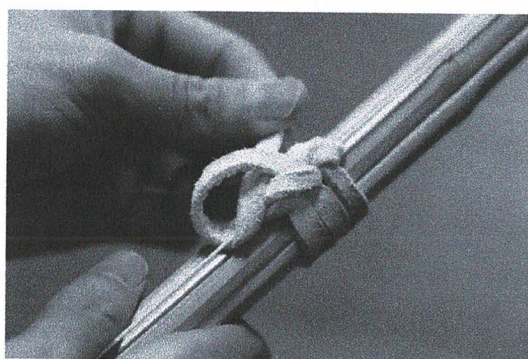
⑬ ⑩と同じで弦の下から中結を通します。



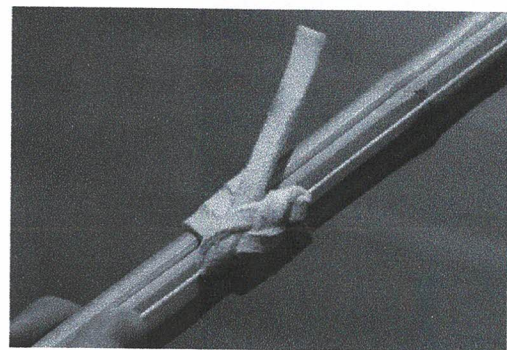
⑭しっかりと、引っ張ります。



⑮何回もくりかえし、中結の余りが短くなるまで通す。

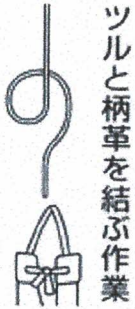


⑯余った部分をハサミで切って完成。

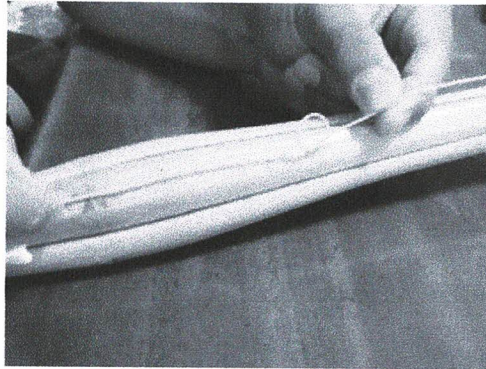


竹刀（ツル）の結び方

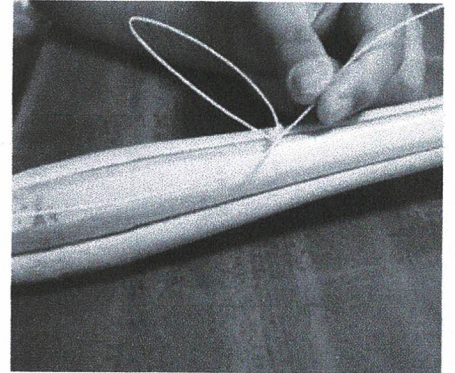
① 弦で輪を作り



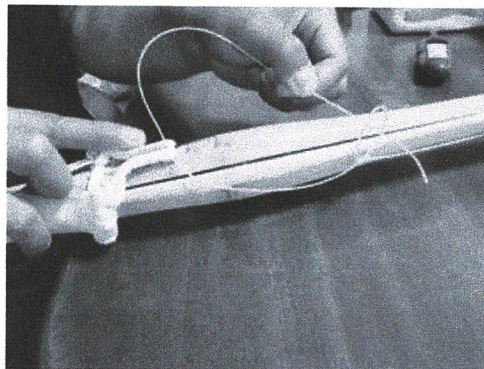
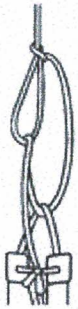
ツルと柄革を結ぶ作業



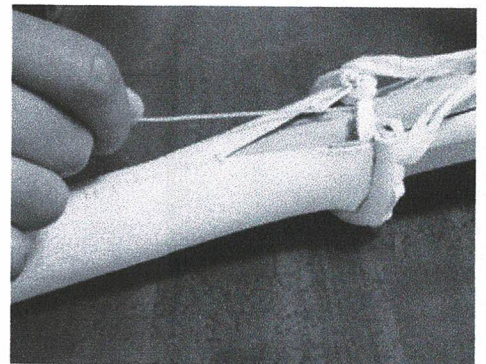
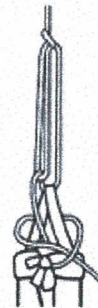
②再度、弦を輪っかに通します。



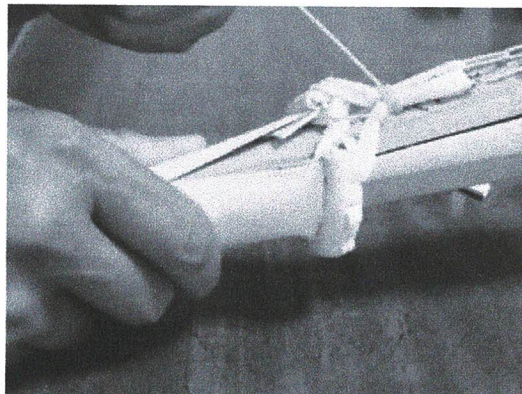
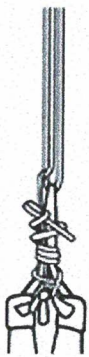
③ 輪っかに通した弦を柄の革ひもに通し再び輪っかに通し締め上げます。



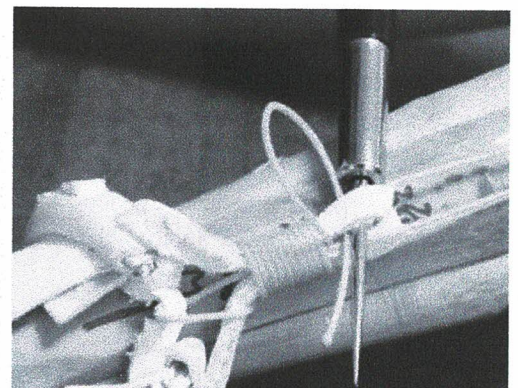
④ 弦を柄の元に通して



⑤ 革ひもに7周ほど巻き付けます。



⑥最後に千枚通しで広げて弦を通し余分をハサミで切ります。

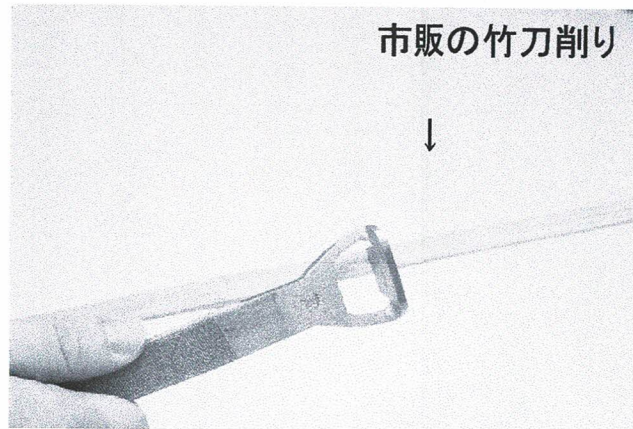


竹刀の手入れ方法

竹刀を手入れする手順は下の通りです。

竹刀の手入れ方法

1. 竹刀の部品をばらす
2. 竹を削る
3. 竹刀油等を塗る
4. 竹刀を組み立てる



実際に竹を削る場合には、竹刀削りの専用のヤスリや紙やすり等を使いましょう。もし、自宅にそういったものが無い場合は、ガラスの破片や茶碗の破片などでも意外と綺麗に削ることができますが、安全にはくれぐれも注意しましょう。

また、削った後には竹刀油やサラダ油を竹に含ませることで竹刀を長持ちさせることができますので、是非ひと手間加えておきましょう。



竹刀油

ところで、竹刀がささくれるのは竹刀の物打ち部分だけですよね。ですから、ある程度削ったら上下を入れ替えてしまいます。つまり、弦のあった方を下側に持ってくるのです。

何にせよ、稽古前と稽古後には必ず竹刀をチェックし安全な竹刀を使用するようにしましょう！